＜押田コメントのＦＡＱ用処理のサンプル＞

――下記中、各位の名前は例示のみです。実際の依頼ではありません。

From: **おしだ　えい一** <oshida@jasmine.ocn.ne.jp>
To: <oniki@alum.mit.edu>
References: <4.2.0.58.J.20010129180858.00a8aef0@ariel.osaka-gu.ac.jp>
Subject: Re: **周波数オークションに関する提言に御賛同くださいませんか**
Date: Fri, 9 Feb 2001 11:27:13 +0900
MIME-Version: 1.0
Content-Type: text/plain;
　　charset="iso-2022-jp"
Content-Transfer-Encoding: 7bit
X-Priority: 3
X-MSMail-Priority: Normal
X-Mailer: Microsoft Outlook Express 5.00.2615.200
X-MimeOLE: Produced By Microsoft MimeOLE V5.00.2615.200
X-UIDL: %&0"!:Qm"!J<b!!~,@"!

おしだ@龍谷大學です。
さきにメールありがとうございました。
「電波政策に関する提言」は賛同のサインはいたしました。
卒論のピークでしたからあまり良く考えず、電波行政に変化が起きる
のならプラスという判断です。
２月１日の日経も拝読いたしました。
電波入札については以前より気にはしておりましたが、あまり正確には存知ません。
反論ではありませんが意見と感想を述べます。

＜押田 2/9/01＞
＜１：鬼木＞この度の提言が経済系の人がほとんどであるにも関わらず、数値が示されていないこと。「オークション収入が減税あるいは赤字国債の抑制になる」といってもいかほどのものなのか、「億」の単位なのか、「兆」の単位にまでなるのか、新聞を読んだだけでは見当もつかない。いまや、減税、国債を云々するならば、「兆」の単位でないと説得力はない。
＜２：池田＞電波の非効率使用は、例えばBSディジタルが始まったがNHKの総合、ローカルUHF、BS、ハイビジョンが同じ番組を流しているようなことが何故許されているのか、

（以前から私は NHK 分割論です）VHF 帯でも１～１２チャンネルを一つ飛びにしか使ってないのは何故か、当初の説明は混信を避けるため、そうしなければ受信機の値が高く付いて普及に影響がある、と言ったが現在の技術ではどうなのか、送信側と受信側の経済負担の割り振りについて経済系の方の意見を聞きたい。
＜３：小檜山＞「開発意欲が失われる」とあるが技術発展史ではそうはなっていない。短波 （SW) も超短波(ＳＨＦ、ＶＨＦ、UＨＦ）も「官」や「産」が「使い物にならない」といって放置していたのを開拓したのはアマチュアであり技術者魂はそんなものではない。「開発意欲が失われる」など誰が言ったのか、技術軽視（解らない）の経済人などの意見なら私だって憤りを感じる。
＜４：田中＞オークション費用の転嫁もよく分からない。NHK は当分視聴料の値上げをしない、と発表したが、我々視聴者は「いつ値下げ」するかを待っている。NHK に相当の電波料を請求したらそれをすぐ受信料に転嫁してくるのは見えている。「落札価額の高騰」はオリンピックやサッカーのことで良く解っている。他の番組には影響ないと放送会社は言っているが、他の番組の「質」の低下は免れまい。
＜５：鬼木＞具体的なオークション方式が明記されていないのは残念。オークションによる経済競争がいいのか、有効利用への技術競争がいいのか、経済競争は解りやすいが、技術論議は解りにくいし、実際にやってみないと解らないことが多い。しかし、経済至上主義の行き詰まりにはイヤと言うほど味わったし、これからの時代やはり「知」（技術）の争いに期待したい。
＜６：鬼木＞オークションによる自由競争といっても日本の官僚、経営者の感覚からすれば得意の「談合」をやって私物化する恐れもある。オークションによって値をつり上げるより、堅実な入札方式の方が現実かとも思う。
＜７：鬼木＞「情報公開」と「半永久的使用権」については同意見。しかし、破産した京都放送の例のように現法律でも運用でいかようにもなるのを見るとどうなるんだろう。
　経済系だけではなく法律、社会など多方面の人を入れての議論も必要でしょうが、「学」あるいは「民」からの提言に「官」がどう反応するか、見守りたいとおもっています。そして「技術」についても先に学会誌（６３号）にも書きましたとうりです。
　卒論が一段落したのでちょっと書きました。また、ゆっくり考えてメールします。（掲示板はないんですか、）　ではまた。